

# アル・アクサ洪水第603日目：ハマスが回答 | イスラエルがハーン・ユーニスとザイトゥーンを空爆 | 抵抗作戦 | イタリアのボイコット

Palestine Chronicle、2025年5月31日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

## 主要事項

\*ガザ回廊南部の町スヘイラとアッシカ地区へのイスラエル軍の砲撃で、少なくとも3人のパレスチナ人が死亡し、何人かが負傷した。

\*西岸地区では、不法入植者がジェニン近くでハッジ（メッカ巡礼）一行を襲った。

\*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエル軍によって殺害された数は54,381人となり、負傷者は124,054人となった。

## 最新情報

6月1日 12:19am (パレスチナ時間)

\*QNN (クッズ・ニュース・ネットワーク)：ハムディ・アル・ナジャーール医師は、前に彼の9人の子どもを殺害したハーン・ユーニスの自宅へのイスラエル軍の爆撃で受けた傷が故で、死亡した。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス市の北西地区を空爆した。

\*カン：ネタニヤフ首相は、「イスラエルはワイトコフ特使の最新提案に同意したが、ハマスはそれを受け入れないと主張している」と述べ、「我々は引き続き人質返還の努力を行い、ハマスをせん滅させる。ハマスの提案拒否は受け入れ難く、状況を悪い方向へ引き戻すだけである」と付言した。

\*米国メディア：ウィトコフ特使は「私はハマスの提案に対する回答を受け取ったが、それはまったく受け入れ難く、事態を後退させるだけである」と述べた。彼は同じ言葉を繰り返して述べた。

**5月31日 10:28 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：アル・ジャジーラのアラビア語ウェブサイトは「ウィトコフ米特使の停戦と捕虜交換に関する提案へのハマスの回答のコピーを入手した」と述べた。パレスチナ・クロニクルはそれを英語に翻訳したが、我々の翻訳文がハマスと他の党派の公式回答文だと思わないで頂きたい。[\("Gaza Ceasefire—Full Translation of Hamas' Response to Witkoff Proposal", Palestine Chronicle, May 31, 2025\)<sup>1</sup>](#)

**5月31日 9:41 pm**

\*アル・ジャジーラ：アル・クッズ旅団がガザ市東のアットゥファーフ地区で行った作戦の独占映像を入手した。それによると、旅団は作戦の中でイスラエル無人機が投下した170キログラムの高性能爆発物を押収した。この爆発物はイスラエル軍特殊部隊とその作業員によるアットゥファーフ地区での破壊活動に使われるものだったと、旅団が説明し、爆発物は起爆状態で、占領軍がガザ市東へ侵攻したときに使用するつもりであったと、明らかにした。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル機がガザ市南のアル・ザイトゥーン地区のいくつかの住宅を爆撃した。

\*イスラエル・ハヨム紙：米高官は、ウィトコフ特使の提案へのハマスの回答は完全にウィトコフ特使を満足させるものではないが、大まかの点では提案に合意していると述べた。

\*イスラエル・メディア：イタリア北部のエメリア・ロマーニャ州の知事は、現在ガザで起きていることを理由に、イスラエルとのこれまでの連携を断ち切ると宣言した。

**5月31日 9:11 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：ハマスはウィトコフ米特使の停戦提案に正式に回答した。提案された計画には原則的に同意したが、恒久的停戦を求めるなどの修正案を出した。

**5月31日 8:15 pm**

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユニス東のアル・フハリ、カ・アル・カリーン、アル・マナーラ地区を砲撃している。また、イスラエル軍はハーン・ユニス市の北東部の町アル・カララーラの住宅を次々と爆破している。

\*イエディオト・アハロト：政府筋の情報によれば、ネタニヤフ首相は、米政府のイスラエルへの姿勢の変化を事前に予測しなかったとして、親友のロン・デルメルを批判した。首相は内部会議の中でデルメルへの失望を表明したという。

\*米務省：米務省の報道官は「ウィトコフ特使とトランプ大統領はガザ虐殺を阻止することに専念している」と、フォックス・ニュースに語った。彼女は「ガザの人々にもっと多くの人道支援物資を届ける必要がある」と付言した。報道官はガザ状況の不安定さを世界が注目し、理解していると述べ、ガザで虐殺が続いている唯一の理由はハマスが武器を放棄しないからであると言い、トランプ大統領とルビオ国務長官はハマスは存続できないという立場であると説明した。最後に彼女は、トランプ大統領はガザ虐殺を終わらせる決意で、昨日はガザ停戦交渉に関しては非常に楽観的だったと言った。

\*チャンネル12：3発のロケットがガザ回廊から発射されたのが検知されたが、ロケットは空地に着弾した。イスラエル軍は「ガザ回廊周辺部へロケットが発射されたが、空地に着弾した」と発表した。イスラエル民間防衛隊はガザ回廊周辺部のニール・アムとアイン・ハシュロシャで警報が鳴ったと発表した。

\*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊はガザ回廊周辺地区のニール・アムとアイン・ハシュロシャで警報がなると報告した。

\*ハマス声明：関係者全部で協議の上で、今日我々はウィトコフ特使が仲介者に提案したことに回答した。恒久的停戦、イスラエル軍のガザ回廊からの全面的撤退、ガザ民衆への援助物資が届く保証を求める内容の回答を出した。合意の枠組み内で生存人質10人と死亡人質の18遺体を、合意された数のパレスチナ人捕虜と交換で引き渡す。

**5月31日 6:06 pm**

---

<sup>1</sup> ハマスは提案を拒否したのではなく、修正案を出しただけである。例えば、60日間の停戦提案に対してハマスはトランプ大統領の保証を求め、救援物資の搬入と配給に関してはイスラエル軍と民間会社でなく、国連と赤十字が行うことを求めたなど。

\*ガザ市民防衛団：この2日間で、イスラエル占領軍は、ガザ回廊北部と中部で、数十軒のアパートと数百世帯を含む60戸の家屋を爆撃した。

\*アル・ジャジーラ：アル・アクサ殉教者病院の報道官は、「占領軍は組織的ガザ回廊の医療システムを攻撃している」とアル・ジャジーラに語った。さらに、彼は占領軍は病院の発電装置を標的に攻撃し、ガザ回廊の病院に電力を供給する3つの大きな発電装置を破壊したと言った。

\*アル・ジャジーラ（エジプトのバドル・アブデル・アティ外相の発言）：「我々は全力を尽くしてガザ戦争を終わらせようとしており、出来るだけ早くガザの流血を終わらせる合意に達することを望んでいる」と述べ、援助物資の全面的で制限されないアクセスが必要であることを強調した。彼は飢えをガザのパレスチナ人に対する武器として使うことは許されないことだと言った。

**5月31日 4:13 pm**

\*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はガザ市北西部のアル・カラマ地区の住宅タワーを空爆した。

\*アル・ジャジーラ：ナセル総合病院の関係者の話では、ガザ回廊南部の米国民間会社の救援物資配給センターへ行こうとしていた住民をイスラエル占領軍が銃撃し、4人が死亡した。

\*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス市のナセル病院の関係者の話によると、イスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で15人のパレスチナ人が死亡した。また、アッシファ病院の関係者の話によると、イスラエル軍のガザ回廊空爆でさらに10人が死亡した。

\*パレスチナ・クロニクル：サラエボのガザ特別法廷は最終的宣言として、国際社会の責任、抵抗、パレスチナ人抑圧を支えるシステムの解体を求める包括的呼びかけを発表した。

**5月31日 3:24 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：ガザ保健省によれば、この24時間にガザ回廊内の病院に運び込まれた遺体は60体、負傷者は284人であった。飢餓が広まる中、国境通路で救援物資トラックの列が足止めされている。2023年10月7日以降の死者の数は54,381人、負傷者の数は124,054人となった。

**5月31日 2:52 pm**

\*ロイター通信：サウジアラビアの外相ファイサル・ビン・ファルハン王子は、イスラエルが訪問を阻止したため、西岸地区訪問を延期した。

\*アル・クッズ旅団：旅団は、ハーン・ユーニスの税関検問所付近で、イスラエル軍兵士と車両を迫撃砲で攻撃したと発表した。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル機が先ほどガザ市の旧市街を激しく爆撃した。

\*ガザ保健省：2023年10月7日以降の死者の数は54,381人、負傷者の数は124,054人となった。

\*UNRWA：UNRWAの事務局長は「2週間で900台の支援物資を積んだトラックがガザへ送られたという報告があるが、これは一日に必要な量の1割に満たない」と述べ、さらに「現在ガザに送られている物資は目前で展開している集団的飢えという悲劇を嘲笑するようなものだ」と言った。

**5月31日 10:54 am**

\*アル・ジャジーラ：マレーシアの首相は、「ガザは私たちの良心の試金石であり、国際機関の失敗は、単にジェノサイドを非難する以上のものを必要とする」と述べた。

\*WHO：WHO東地中海地域事務局長のハナン・バルキー博士は、ガザで飢えと渇きで死亡する子どもの数は、イスラエルの封鎖のために、非常に高いレベルに達していると述べた。

\*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のベイト・ラヒアへの爆撃跡の瓦礫の中から1人の遺体が回収された。また、ガザ市北部のアッシャンティ地区の避難民テントへの爆撃で4人のパレスチナ人が死亡した。

**5月31日 10:15 am**

\*アル・ジャジーラ：ジェニンからハッジ（メッカ巡礼）に出かけるバスをイスラエル軍が襲撃した。その映像によると、イスラエル軍は軍用車両を出発しようとする巡礼バスに衝突させた。

\*国連：国連人道問題担当事務次長は「我々には大規模の人道支援物資をガザに届ける計画がある。状況は厳しいが、それを実行する方法は分かっており、世界もそれを望んでいる」と言った。

\*レバノン通信社：今日南レバノンで自動車を狙ったイスラエル機の襲撃で、若者が1人死亡した。

\*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス市中部のアッシカ地区へのイスラエル軍の砲撃でパレスチナ人が1人死亡し、数人が負傷した。

**5月31日 8:05am**

\*パレスチナ・メディア：ハーン・ユニス東の町スヘイラへのイスラエル無人機の攻撃でパレスチナ人2人が死亡した。保健省のデータによると、3月18日から始まったイスラエルの停戦破りの攻撃で、4,000人以上のパレスチナ人が死亡し、11,000人が負傷した。そのうえ、国連の調査によると、少なくとも200,000人が住処を追われて避難民となった。

**5月31日 8:03am**

\*パレスチナ・メディア：ラファの西の救援物資配給センターへ行こうとする人々にイスラエル軍が銃撃し、パレスチナ人が2人死亡した。ガザの政府メディア・オフィスによれば、イスラエルは3月2日以来国境通路を封鎖して人道支援物資、とりわけ食料の搬入を止めて、ガザ回廊の230万人を餓死させる政策を実行している。飢餓の圧力のもとで、絶望的になったパレスチナ人群众が5月27日と28日に援助物資配給センターに殺到して大混乱となり、国連を排除したイスラエル（および米国）の政治的・軍事的配慮に基づく配給方法が失敗した。イスラエル軍は発砲し10人を殺害し、62人を負傷させ、結局配給活動を「一時的」停止にした。